

法人（事業所）理念		発達障がい児の支援を通して、未来を生きる子どもたちが夢を実現できる地域共生社会を創造する。次世代の未来を共創するための人づくり・地域づくりを通して社会貢献を行う。		
支援方針		「自分で考えて、選択ができ、自立できる力を養う支援」を実践していきます。そのために、日常の利用時から、自分で考えて、話し合いを行い、自分で決める場を作ります。そのためには、情報収集したり、話し合ったり、企画する力をつける必要があります。支援者（指導員）は、子どもと対等に向き合い、アイデアを引き出して、表現を形にするサポートを行います。また将来像を描くために、「夢や希望」を育むことができる体験活動や地域の大人との触れ合いの機会、自信や自己肯定感を高める機会を計画的に設けていきます。キャリア支援に重きを置き、子どもの特性に応じた進学・就労の選択にもつなげていきます。		
営業時間		10 時 00 分から 18 時 30 分まで 9 15 17 45	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 日々の健康状態を把握します。 生活習慣、生活リズムを家庭と連携して改善していきます。 生活の中で必要なスキルの習得（整理整頓を含む）を促します。 苦手な食べ物に挑戦する支援をしています。 食育を行います。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 体幹を鍛え、姿勢の保持が出来、少しでも運動の苦手さを緩和できるよう支援していきます。（運動マシーンやトランポリン、鉄棒等を常設、エクササイズ） 感覚の鋭敏さや鈍麻な部分の改善が出来るようにいろいろな体験をしていただき、苦手さを緩和できるように支援を行います。 日々の活動の中で、身体を動かす、バランスをとる等を楽しく行うことで協調運動等を楽しく自然に身につけることが出来るように支援して行きます。 音楽療法で、音感やリズム感を育みます。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 自己分析、自己理解を深め、自分の良さを認識し自尊心、自信をつけることができるように支援を行います。 自分の言動が、他者からどう思われるかを認知し行動の変容を促します。 学習定着を目的とした、宿題支援、読み書きの困難さを持っている場合は、LDの専門家と連携し支援を行います。 遊びの中から、計る、測る、図るを楽しく行います。 スケジュールを自ら決めることで、時間の感覚を身につけることが出来るよう支援を行います。 日々のおやつを自分の食べたい物を自分で計算し購入しています。 		
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 自分の言葉遣いや言い方、暴言など自己覚知し、改善の必要がある場合、一緒にどんな言葉に変えていくかを考え習得する支援（個別・グループでのSSTを含む）を行います。 他者とのコミュニケーション、距離感について一緒に考え、ちょうどよい距離感を学ぶ支援を行います。 人前に立ち発表（話す）する機会として、朝の会、帰りの会の司会や送迎表を読む、色々な施設へ出向いた時の挨拶等 ソーシャルネットワーク（メタライフ・お絵描きチャット等）を行い、合わせてネットリテラシーを学ぶことで安全にネット環境に慣れることを支援します。 遊びの中で力加減を学び、ごっこ遊び（戦いごっこ、ままごと等）の中で役割を話し合っ決めて、その遊びから抜けたときはどうするのか等、必要時スタッフが介入しながら円滑なコミュニケーションを学びます。 		
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 様々なルールを守ることが出来るように、ルールについて理由や必要性を説明し、必要性に対する理解を深め、遂行できるように支援を行います。 遊びの中で、ルール決め、話し合い等 自分の意見を言う場面を作り協調性を学び、自己主張や譲り合いの心を育てます。 様々な場面での人間関係を構築できるよう、他者との距離感や関わり方を日々の活動の中で体験しながら理解、実践できるように支援を行います。 		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 保護者が送迎が困難な場合に送迎を行います。 必要時、家庭訪問や事業所内での相談、親子間のトラブルなどに介入し、関係性の修復、ペアレントトレーニング等を行います。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 各発達段階で習得できることを確認し、本人にあった支援、学年毎の移行がスムーズにできるように支援してまいります。 	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動の参加、様々な年代層との交流、国際的な交流を定期的に行い、視野を広げる支援を行ってまいります。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 随時職員の疑問や対応方法など、スタッフみんなで話し合いながら対応しております。 色々な研修を取り入れ、希望者には外部研修の機会もありスキルアップを日々行っております。 	
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 大人になった時仕事をやる上で必要なスキルとして、スケジュールングと優先順位を決める、自分で決めてやってみるを中心に日々活動しております。 様々な季節の体験プログラムを用意し（春は、サバイバル体験（野草を探して食す）、凧作り凧あげ 等、夏はキャンプ、プール遊び、海辺の生き物散策、虫取り、夏祭り等、秋は野山散策、様々な運動等、冬はクリスマス会、年末年始の行事（餅つき、大掃除、忘年会、初詣 等）、焚き火（サバイバル体験）、節分の豆まき、等 年間を通して様々な公園で遊ぶ（自転車体験を含む）、職業体験、国際交流、地域交流、博物館等公共施設見学、フリーマーケット参加、調理、PCスキルアップ（タイピング・プログラミング、Word・Excel、パワポ、バーチャルネットワークコミュニケーション等）、段ボール等を使った工作（銃、剣、盾、家、車 等）、レジン・フェルト・アイロンビーズ工作、庭で虫取り、鬼ごっこ、かくれんぼ、ドッジボール、なわとび、防災訓練、火災避難訓練 等、様々な体験をすることで大人になった時の職業選択のきっかけになるを念頭にプログラムを考慮し取り入れております。 			